

防犯インフォメーション

キャッシュカードをだまし取る詐欺に注意!

柏市内において、新たなかたり口でキャッシュカードをだまし取る電話d e詐欺の被害が発生しました。その内容として、

●犯人「〇〇警察だが、詐欺の犯人として逮捕した銀行職員が、あなたのキャッシュカードを不正利用して現金を引き出していることが分かった。」

等と電話で話し、預金口座が何かしらの被害に遭っていると思わせ、さらに

●犯人「被害者救済法を申請すれば裁判所から損害額が補償される。」

等と説明し、

●犯人「キャッシュカードは新しいものに交換した方が良い。これから警察官が取りに行く。」

「新しい口座番号を手配するが、その番号に今の暗証番号が使われる。暗証番号は何か。」

等と言って暗証番号を聞き出し、その後警察官を装った犯人が自宅を訪れ、被害者からキャッシュカードを受け取るといったものが発生しています。

警察官が口座の暗証番号を聞いたり、キャッシュカードや現金を預かったりすることはありません。

「被害者救済法」を説明するアポ電は今後も市内において引き続き発生する可能性があるため、注意して下さい。万が一このような電話を取ってしまったら、すぐに電話を切り、警察や家族に相談しましょう。



電話d e詐欺対策をしましょう

令和3年9月末現在、柏市内における電話d e詐欺の被害件数は59件確認されており、被害額は1億円以上にのぼります。

警察では被害防止の取り組みとして、固定電話機について以下の対策を呼びかけています。

- ・在宅中も、常に留守番電話設定にして不審な電話には応じない。
- ・番号通知サービス（ナンバーディスプレイ）を活用する。
- ・警告・通話録音機能付きの電話機を活用する。

また、千葉県警察では『ちば安全・安心メール』という、警察が認知した電話d e詐欺の予兆電話（アポ電）多発等の犯罪情報をリアルタイムでお伝えできるメール配信サービスを取り扱っています。お住まいの地域で発生したアポ電情報をいち早く入手し、素早い対策を心掛けましょう。

登録手続きは右記QRコード又は県警ホームページから
(URL <https://www.police.pref.chiba.jp>)

